

どのような電子楽器が存在したらいいでしょうか。

【鍵盤楽器としての希望機能】

- ・場面を入力すると、曲やリズムが絞り込める機能
- ・内蔵曲をランダムに自動演奏する機能
- ・ランダムな長さで曲が自動的に停止する機能
- ・欲しい音を入力すると、自動的にそれに近い音や曲が検索できる機能
- ・トーン、リズム、ソングを合成したものを記憶でき、ワンタッチで演奏できる機能
- ・歌っている声の大きさや高さを感知し、自動的に伴奏の音量や調を合わせる機能（子どもが作った曲にも合わせられるとなおよい）
- ・鼻歌を歌うとそれに合った音色で演奏してくれるもの
- ・作った歌や曲・替え歌などを楽譜にし、さらにデータとして残りその後もテンポを変えたりできるもの
- ・すでに内蔵されている曲を短調や長調に、又オルゴールバージョンやロックバージョン、演歌バージョンに変換できる機能
- ・簡単に転調したり、曲調（クラシック→POP、POP→演歌風）を変えられたりできる機能
- ・音階は気にせず、リズムだけ叩けばメロディが自動的に構成されるもの
- ・以前に弾いた人や曲を記憶していて「上手くなったね」と褒めたり、「元気？」とお喋りしたりする機能
- ・自分が演奏した曲を修正し、模範演奏をしてくれる機能
- ・採点や指示の機能のついたもの
- ・難しい伴奏は機械に内蔵されており、簡単な伴奏をすると、壮大な演奏になる機能
- ・譜をスキャンするだけで自動伴奏する機能
- ・自分のピアノレベル（バイエル〇番、ソナチネ〇番など）を入力すると、レベルに合った楽譜が表示される機能
- ・子どもだけで使える操作の簡単なもの
- ・ドレミなどが決まっていない鍵盤楽器
- ・肺活量が小さくても弾ける鍵盤ハーモニカ
- ・鍵盤ハーモニカサイズの電子キーボード
- ・パソコンのキーボードをランダムな鍵盤として使用するもの
- ・乳児が手を使って弾ける幅の広い鍵盤をもつもの

【電子鍵盤楽器の外見に対する希望】

- ・首から下げて歩きながら演奏できるもの
- ・軽量で持ち運びが簡単なもの
- ・手ごろで小型化されたもの
- ・折りたたみが可能でコンパクトなもの
- ・鍵盤数がそれほど多くなく、軽量で、値段の手頃なもの
- ・子どもの身体の大きさに合ったもの
- ・子どもが使って、ぶつけても大丈夫なもの
- ・見た目が可愛いもの
- ・充電できるもの（コードレスで使いたいため）
- ・息で電気をつくることが出来れば、エコにもなる
- ・防水機能が付いているもの
- ・砂やほこりに強いもの

【録音機能によるもの】

- ・マイクで声を録音し、その声が音として扱われ、ミックスしたりリズムをつけたりアレン

ジができる機能

- ・歌を録音できる機能
- ・子どもの歌やポピュラーな歌のカラオケ機能がついているもの（保育者が子どもと一緒に歌ったり踊ったりできる）
- ・手軽に音を集めて録音することが出来、アレンジなどもできるもの

【光によるもの】

- ・手拍子に合わせたり、楽器自体を叩いたり、吹いたりしたときに光る楽器
- ・光った順にボタンを覚えて叩くと曲になるような暗記ゲームの出来るもの
- ・鍵盤の光る鍵盤ハーモニカ

【振動によるもの】

- ・振るとさまざまな音の出るマラカスのようなもの
- ・走ると音がでる万歩計のようなもの
- ・手や腰、足に取り付けられるリストバンドやベルト式のもの
- ・刺激の強さで違う音が出るボール
- ・叩くと「バン」「ボヨーン」のような様々な音が出る打楽器的なもの
- ・子どもの殴り描きに合わせて音が出るペン
- ・カスタネットやタンバリン、スズなどの乳児も使える楽器に動物の鳴き声などが内蔵されていて、振るだけで楽しめるもの
- ・もぐら叩きゲームのように出てくる標的を叩いたら音楽が流れるもの
- ・輪投げの輪を入れたら音楽が流れるもの
- ・ダーツのように的に当てたら音が鳴るもの
- ・Wiiのようなもので振り方や位置(高さ)で出てくる音が違うものを使いダンスをしたり、ハンドベルのように使うことのできる電子楽器
- ・大縄に曲が搭載されていて、音楽が流れるなか跳ぶもの

【映像によるもの】

- ・鍵盤を押すと、虫や動物の鳴き声が鳴り、接続した画面で子どもの動きにあわせて、虫や動物が動くようなもの
- ・演奏に応じて壁などに映像を投影できるようなもの
- ・ビリーズブードキャンプのリトミック版で褒め言葉のあるもの
- ・エアギターのような動きをすると実際に音が出るもの
- ・体の部位（頭、胸、おしり、膝など）にパッドを貼り、画面上に表示された部位を光に合わせてタッチすると音がなり、曲と合わさり一つの音楽になるというようなもの

【マット型】

- ・大きなピアノの鍵盤マット
 - *ひと並びのマット…歩くと音が出るもの、光るもの
 - *音別マット…一音ごとに担当を決めて演奏できるもの
- ・玩具として発売されているツイスター（色を手や足で押さえるゲーム）のようなもので、手で押さえたり足で踏んだりすることによって音がでるもの
- ・マット型で、その所々にさまざまな（鍵盤音や動物の鳴き声、乗り物の音など）音が鳴るように仕掛けがあるもの（子どもたちがリズムに合わせて動きまわり、止まると音が一斉に鳴り、何の音かを当てて楽しむもの）
- ・壁に大きく書かれた楽器（ピアノやトランペット、バイオリン）の絵を触ると音が鳴るもの

【絵本】

- ・楽器が載っている絵本の下に4オクターブくらいの鍵盤がついていて、その音がギターになったりピアノになったりと多くの楽器に変えられる鍵盤付きの絵本
- ・めくるたびに場面に適した音が出る音楽絵本

【元の楽器のあるもの】

- ・息を吹き込まなくても音が出て、カラフルな（又、光る）電子管楽器
- ・電子ギター
- ・電子リコーダー
- ・電子ドラム
- ・電子タンバリン
 - …電源 off で吹くと笛の音が鳴り、電源 on で吹くとトランペットなどの金管楽器やフルートなどの木管楽器の音が笛を吹く息の強さで鳴るもの。音声はボタンで設定する。
- ・弦のないハーブ（赤外線か何かで代用）
- ・弦がボタンになっているギター
- ・バイオリンやハーブや琴の形をしたおもちゃの楽器
- ・太鼓の杵を自由に広げられ、何人でも一斉に叩くことのできる楽器
- ・小型のテルミン

【元の楽器がないもの】

- ・ペンで紙に線や点を書き、それを機械に取り入れると音になる。また色を認識する。
 - Ex. 「—・・・」→「ピートントントント」
- ・プラスチックのカップの様に水に浮かべることができ、水に浮かべて上から軽く押すと音が鳴る楽器
- ・ホイッスル型で首から下げられるもので、ピンポーン、ブブー、拍手などが出るもの